

令和3年度

沖縄県功労者表彰式

11月3日、令和3年度沖縄県功労者表彰式を那覇市内のホテルで開催しました。式典には、受賞者の親族や関係者の出席のもと、各部門で功績のあった10名の方々に玉城知事から表彰状と功労章を贈呈しました。



令和3年度 沖縄県功労者表彰受賞者

スポーツ振興部門



てるや こうえい

照屋 幸榮

(80歳)

沖縄剛柔流の真髄を伝え、多くの優秀な門下生を輩出するとともに、全日本空手道連盟剛柔会副会長、沖縄県空手道連盟会長、沖縄剛柔流空手道協会会長として沖縄空手の振興・発展に貢献した。

伝統芸能・工芸部門



せなは たかこ

瀬名波 孝子

(88歳)

永年にわたり沖縄芝居の第一線で活躍するとともに、沖縄歌劇保存会副会長等を務め、沖縄県指定無形文化財「琉球歌劇」保持者として後進の育成に尽力し、沖縄芝居の継承・発展に貢献した。

文化・学術部門



うえはら なおひこ

上原 直彦

(83歳)

沖縄の芸能文化に造詣が深く、放送、文化イベント、執筆等を通して沖縄文化を広く発信するとともに、「しまくとぅば語やびら大会」の立ち上げに尽力するなど、しまくとぅばの普及・継承に貢献した。

教育部門



とくやま もりひこ

徳山 盛彦

(84歳)

県立高等学校教諭を経て、県教育庁で勤務するなど、学校現場と教育行政の両面で尽力したほか、県教育委員会委員及び委員長として教育課題に取り組みなど、沖縄県の教育の発展に貢献した。

地方自治部門



かかず ちけん

嘉数 知賢

(80歳)

県議会議員及び議長として地方自治の進展と県勢の発展に尽力するとともに、衆議院議員、沖縄開発政務次官、内閣府副大臣等を歴任し、国政の場で県民の福祉向上に貢献した。

一般篤行部門



きのう けんいち

喜納 兼一

(84歳)

沖縄県人会兵庫県本部会長や兵庫沖縄協会理事長を務め、沖縄の芸能及び物産の振興を図るとともに、県人会の若い世代に沖縄への理解と誇りを伝えることに尽力するなど、沖縄県と兵庫県の交流推進に貢献した。

観光振興部門



あかぎ さとし

赤城 暁

(83歳)

石垣島でのホテル設立以来、石垣市観光交流協会等観光団体の要職を務め、観光業界の後進育成やSDGsの取り組みを行うなど、八重山観光の振興発展に貢献した。

産業振興部門



ながはま とくまさ

長濱 徳松

(92歳)

製糖工場の経営から養豚業経営に転換し、北部養豚組合連合会の設立や市町村ごとの組合づくりなどに尽力するとともに、沖縄県食肉連絡協議会を設立するなど、沖縄県の畜産、食肉流通、食肉加工食品製造の発展に貢献した。

社会福祉部門



みやぎ さち

宮城 幸

(85歳)

戦後、物資や施設不足等に起因した困難な保育事情の中で保育業務に携わりながら、私立はとぼつぼ保育園、社会福祉法人羽地福地会銀のすず保育園を設立するなど、沖縄県の児童福祉の向上に貢献した。

社会福祉部門



なかがく ふみまさ

仲兼久 文政

(83歳)

老人ホームを地域福祉拠点施設として位置づけ、先駆的な取り組みを推進するとともに、沖縄県社会福祉審議会委員長、沖縄県老人福祉施設協議会会長等を務め、沖縄県の社会福祉の発展に貢献した。

※年齢は11月3日現在

問い合わせ

秘書課 電話：098-866-2080 FAX：098-860-1453



沖縄県立病院では薬剤師を募集しています!

職務経歴 3年以上の方は 随時募集中 問い合わせ 098-866-2832

